

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成19年 4月 25日	
		作成部署	土木建築部道路建設室	
事業名	一般府道桧山須知線 地方道路交付金事業	構想番号	(土・道) 構19-	
		地区名	京丹波町中台地内	
概算事業費	約3億円	事業期間	平成19年度 ~ 平成22年度	
事業概要	事業延長：L=600m 計画幅員：W=10.0m 2車線 歩道2.5m(片側) 歩道設置			
関連する公共事業	なし。			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
主要な評価の視点				
地球環境・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化 (CO₂排出量等) 地形・地質 物質循環 (土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 など	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道が無く自動車と歩行者が混在しており、速度低下をきたしている。 ・本事業箇所周辺の森林が野鳥の生息地であるため、地形改変等を極力抑制する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道と車道を分離することにより自動車交通が円滑化し、排気ガスの排出量が削減。 ・森林伐採や切土量の削減を図るよう道路法線を検討。 	△
		生活環境	<ul style="list-style-type: none"> 水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 など	<ul style="list-style-type: none"> ・道路沿いに集落が立地している人家連担部であるため、歩行者とのすれ違い時の速度低下により排気ガスの排出が増加する等、沿線の生活環境に悪影響を及ぼしている。
地域個性・文化環境	<ul style="list-style-type: none"> 景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 など	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業箇所は、山々に囲まれた田園風景が広がる緑豊かな地域である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法線を検討し、森林伐採や斜面の切土を極力避け、現状の自然景観を保持する。 	△
地域の環境像	本事業箇所は、近隣に小中学校があり通学路となっていることから、歩行者の安全を確保するため早期の歩道整備が望まれている。なお、事業箇所周辺が山々に囲まれた田園風景広がる緑豊かな地域であるため、地域の自然環境や景観に配慮して事業を進めることが必要である。			
特記事項	なし。			